神戸新聞 2017年02月01日 水曜日 面名 朝三社 １３ 25ページ

「正義」の行為 乳児が共感

京大実験 いじめ解決に期待

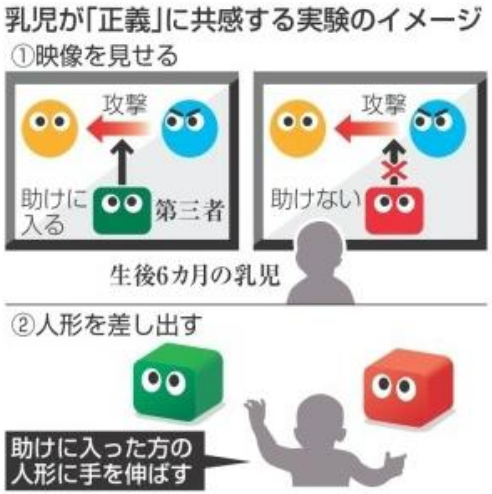
弱者を助ける「正義」の行為に、生後6カ月の乳児が共感する可能性があることが分かったと、京都大の明和政子教授（発達科学）らのチームが海外の科学誌電子版に発表した。

チームは「正義への憧れは生まれつき備わった性質なのではないか。いじめの理解や解決につながるかもしれない」としている。

実験は関西在住の乳児を対象に実施。まず、強者のキャラクターが弱者を攻撃する映像を画面で見せた後、助けに入る第三者のキャラクターと、助けに入らない第三者のキャラクターが登場する場面をそれぞれ見せた。

その後、助けたキャラクターと、助けなかったキャラクターの人形を差し出したところ、20人中17人が助けた方の人形に手を伸ばした。チームは、弱者に対する攻撃を止める行動を、乳児が好意的に受け止めた結果だとみている。

実験中、人形に手を伸ばす生後6カ月の乳児（京都大の明和政子研究室提供）



(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名 前【　　】

① この記事の主な見出しを書きましょう。

② この記事を100字以内で要約しましょう。

③ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

NIEワークシート／小学高学年～高校生／
道徳、総合、朝NIE